

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉦業費

2目 中小企業振興費

産業振興総室[産学金官連携室](内線:7663)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
農・医連携促進事業	12,689	12,108	581				12,689	
トータルコスト	16,712千円(前年度 16,102千円)[正職員:0.5人]							
主な業務内容	会議の開催、補助金交付事務、農医連携の普及促進 など							
工程表の政策目標(指標)	産学金官連携の体制づくり及び件補助制度による企業支援の強化:産学金官連携及び件補助金制度による事業化(H24年度:事業化件数4件)							

説明

1 事業の目的・概要

医療における知見・ニーズと農業における技術等のマッチングの促進、先進事例の県民への紹介等により、新しい試みである農医連携の普及促進を行う。新たな健康関連産業の発展を促進し、地域産業の活性化を図るため、「農」「医」が連携して行う機能性野菜等の生産販売といった農医連携の取組を支援する。

2 主な事業内容

(1) 農医連携促進協議会及び農医連携事務連絡会の開催(408千円)

- 農医連携促進協議会(年3回程度)
補助事業の審査や、事業展開についてのアドバイス等を行う。
- 農医連携事務連絡会(年4回程度)
「農」「医」に係る情報の交換・共有、マッチングの検討等を行う。

(2) 農医協働連携事業化補助金(平成24年度新規分6,000千円、平成23年度継続分6,000千円)

「農」「医」に係るシーズ及びニーズを活用して健康関連産業の創出に取り組もうとする連携体の経済的負担を軽減することで、新たな取組を支援し、本県産業の活性化を図る。

[補助金の概要]

実施主体	農業従事者及び医療関係者、農業技術指導者の連携体(コンソーシアム)
事業内容	農医連携に取り組む連携体に対して施設整備、製品開発、販路開拓等の事業展開のための補助を行う。(補助率:2/3)
事業機関	最長24ヶ月/平成26年度まで債務負担
採択件数	2件/年(上限3,000千円/1件)

(3) 農医連携事業の普及促進(281千円)

- ・パンフレットの作成
医療分野におけるニーズと農業技術等のシーズを掲載したパンフレットを作成し、農医連携に関心がある事業者等に配布することによりマッチングの促進を図る。
- ・農医連携促進セミナー(仮称)の開催
有識者による最新の情報提供の他、県内外の事例及び大学等のシーズを意欲のある農業関係者、中小企業者等に知ってもらい、意見の交換等を行うことで、農医連携に対する機運の醸成・マッチングの促進を図る。

3 これまでの取組状況、改善点

平成23年度は、事業運営組織である農医連携促進協議会及び農医連携事務連絡会を立ち上げ、医療における知見・ニーズと農業技術等のマッチングの促進等を行い、健康関連産業に取り組もうとする事業者の創出に取り組んだ。

- 第1回農医連携促進協議会及び事務連絡会(平成23年11月8日)
- 第2回農医連携事務連絡会(平成23年12月21日)
- 農医連携促進セミナー(平成24年2月6日)参加者80名

基調講演 テーマ:「地域食材と健康~高知県産学金官連携・医農連携の挑戦」

講師:高知大学 副学長 国際・地域連携センター長 受田 浩之 氏
ほか